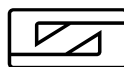


アルミガイドパイプ

仕様書



株式会社 **測商技研**

- 本 社 / 〒951-8133 新潟市中央区川岸町1丁目54番5
TEL 025-211-3313 FAX 025-211-3315
- 秋 田 支 店 / 〒010-0951 秋田市山王6丁目17-5
TEL 018-864-4220 FAX 018-865-5617
- システム事業部 / TEL 025-378-3405 FAX 025-378-3406

URL <http://www.sokusho-giken.co.jp/> E-mail info@sokusho-giken.co.jp

(20230210)

●仕様

◇本体・ソケット

材 質：アルミニウム A6063S-T5 JIS H4100

表面処理：アルマイト加工
ブロンズカラー

長 さ：3 m（標準品・ソケット付）
2 m（立ち上がり用）
1 m（立ち上がり用）

外 径：ガイドパイプ $\left[\begin{array}{l} \phi 50.2 \text{ (突起部)} \\ \phi 46.1 \end{array} \right.$ ソケット $\left[\begin{array}{l} \phi 53.5 \text{ (突起部)} \\ \phi 49.4 \end{array} \right.$

内 径：ガイドパイプ $\left[\begin{array}{l} \phi 47.2 \text{ (突起部)} \\ \phi 43.1 \end{array} \right.$

有 孔 管：穴径 $\phi 5 \text{ mm}$
穴数 52 （開口率：0.2%）

図 面：別紙

◇キャップ・ボトム

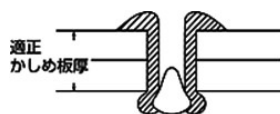
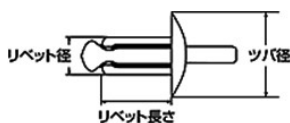
材 質：キャップ胴体 / アルミニウム A6063S-T5
キャップ上部・ボトム / アルミニウム A5056

図 面：別紙

◇リベット(アルミリベットスチールシャフト)

材 質：アルミニウムフランジ スチールシャフト（ロブテックス製 NSA4-2）

品 番	リベット径 (ϕ mm)	下穴径 (ϕ mm)	リベット長さ (mm)	ツバ径 (ϕ mm)	適正かしめ板厚 (mm)
NSA4-2	3.2	3.3~ 3.4	6.5	6.4	1.0~3.2



●仕様（シール材、その他）**◇標準タイプシール材（①テープシーラ＋②防食テープ）****①テープシーラ**

品 名：シールテープ NO. 635（日東電工製）
材 質：ブチルゴム系
サ イ ズ：3mm×20mm×5m

②防食テープ

品 名：防食テープ No. 51LS（日東エルマテリアル）
材 質：基 材・塩化ビニル
粘着剤・ゴム系粘着剤
サ イ ズ：0.4mm×50mm×10m

◇セメダインタイプシール材（セメダイン＋自己融着テープ＋ビニルテープ）**①セメダイン**

品 名：セメダイン 366エクセル（セメダイン製）
容 量：180ml

②自己融着テープ

品 名：エフコテープ2号
自己融着性絶縁テープ（古河電工製）
サ イ ズ：0.5mm×20mm×10m

③ビニルテープ

品 名：ビニルテープ エスロン360（積水化学工業製）
サ イ ズ：0.2mm×50mm×20m

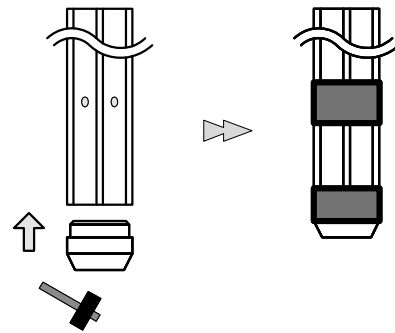
◇フィルタ

品 名：親水性スプリトップ
材 質：ポリプロピレン

●接続方法

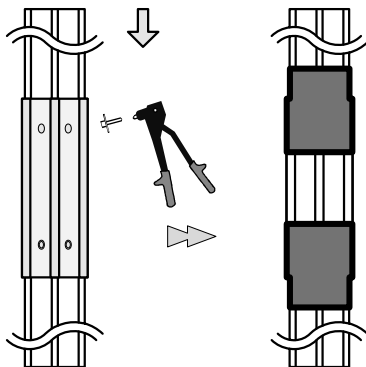
最深部のアルミガイドパイプにボトムを取り付けます。
ボトム取付部分、及びリベット穴をシーリングします。

※アルミガイドパイプ(3m)はソケット取付済の部分
が上となります。



注)
本体とソケットの密着性
がたかくなっていますので
接合部に砂などが付
きますと接続しづらくなり
ます。

接続部の汚れを取り除
いてから接続を行って
ください。



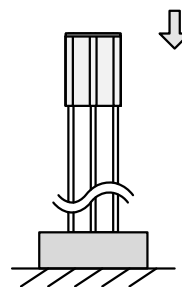
ソケットに次のアルミガイドパイプを差し込み、
リベッターでリベットを対角に留めていきます。

ソケットとアルミガイドパイプの接合部、及びリ
ベット穴まわりをシーリングします。

※土砂、グラウト材、地下水等がアルミガイド
パイプ内に流入すると測定不良、パイプ内の
腐食の原因となりますのでシーリングは確実
に行ってください。

上記作業を繰り返し立て込みを行います。

地上部に立ち上がったアルミガイドパイプには
キャップをかぶせ、ゴミや土砂、水が入らない
ように保護してください。



※3m管が立ち上がりとなった
場合はソケット取付部分を
カットしてからキャップをはめ
てください。

●シーリング方法

◇標準シール材(①テープシーラ+②防食テープ)

- ①テープシーラを接続部、リベット部に巻きつけ隙間をうめるように押し付けてください。
- ②防食テープを先に巻いたテープシーラがつぶれてなじむように少し強めに1/2掛けにして巻いてください。

◇セメダインタイプシール材(①セメダイン+②自己融着テープ+③ビニルテープ)

- ①セメダイン製シール材を接続部、リベット部の隙間が埋まるように塗りつけます。
- ②自己融着テープを軽く引き伸ばしながら1/2掛けにして巻いていきます。接続部、リベット穴まわりから3~5cm以上巻いてください。
- ③ビニルテープを先に巻いた自己融着テープを圧迫するように少し強めに1/2掛けにして巻いてください。